



RI 第 2770 地区 Rotary 第 5 グループ

鴻巣水曜ロータリークラブ

「奉仕しよう みんなの人生を豊にするために」

SERVE TO CHANGE LIVES

第 1387 回例会 2022 年 04 月 06 日



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

例会プログラム

司会 大澤二三夫 SAA

点鐘

国歌斉唱

ロータリーソング斉唱(我等の生業)

四つのテスト唱和

本多邦光会員

会長挨拶

宮内たけし会長

幹事報告

馬場知行幹事

ベネファクター認証

石井英男会員

結婚・誕生月祝い

会員誕生祝

柿沼洋一会員 松村豪一会員

奥様誕生祝

宮坂晴子様 加藤はつ子様

馬場好江様 川邊優子様

御結婚月祝

山口光男会員 松本安永会員

柿沼洋一会員 山川泰利会員

委員会報

ライラ研修

加藤文男会員

地区研修

本多邦光会員

出席報告

松本安永委員長

スマイル報告

坂口正城副委員長

点鐘

ロータリーの目的・四つのテスト唱和

本多邦光会員



会長挨拶

宮内たけし会長



「変える勇気と 変えない勇気……時代の変化は待ってられない！」

好むと好まざるに関わらず、環境は大きく変化しています。

新型コロナでさえ、次から次に目まぐるしい変化をしています。

ロシアのウクライナ侵略戦争、経済への影響、生活への影響、予期せぬ災害などその対応に追われる日々であります。予期せぬことが起こる変化に時代であります。

私たちのオンライン併用の例会も、今年の大きな変化の対応であります。

変化の中には、「より早くの決断」が求められています。

拙速でもいい、早く決断をすることが求められています。間違ったら直せばいい。

点鐘



ロータリーソング斉唱

国歌斉唱

君が代

ロータリーソング

我等の生業

気づいたら、献身的な、前向きな意見を出し合い、お互いに認め合う中で変化に対応していくことが大切なような気がします。

経営においても然りでしょう。

そこには「変える勇気と、変えない勇気」が求められています。

変えない勇気とは何でしょうか？

それは経営理念、創業理念、ロータリーの目的、四つのテストの精神といえるでしょう。

そこには「前回と同じ次回はない」ということです。

つまり、想定外を想定内に取り組んで対応することです。

安易な道は、従来通りの踏襲であります。安易な道には、発展も進化もありません。

従来通り、現状維持は停滞ではなく、後退です。

原点を大切に、源を忘れず、勇気をもってのチャレンジしていかなければなりません。

致知という雑誌にアサヒビールの福地茂雄さんのコラムがあります。

「零下 2℃まで冷やした樽詰め生ビールの発売を発表したとき、従来の常識が非常識になった瞬間でした。行列をなす若者の嗜好は変わっていることに気が付いた」

「これまでの常識が非常識となり、これまでの非常識が常識になる時代」です！

私たちが生き残るためには、発展するためには、自らを磨き、環境の変化に対応できる学びをしていかなければならないということではないでしょうか。自らに言い聞かせる

この頃であります。

ロータリーの豆知識

「WE SERVE か I SERVE! ?」

ロータリクラブの活動の中で、他の団体との違いは何でしょうか？

皆さんはどう答えますか？

一般にクラブ全体での奉仕活動が注目される団体があります。

つまり「WE SERVE」という考え方ですが、私たちロータリークラブは

「I SERVE・・・私は奉仕する」を理念とし、「会員一人ひとりが奉仕活動の単位」となっていることではないでしょうか。

各種寄付も、会員各自の判断、自由意志で拠出することが原則」、勿論クラブ全体での奉仕もあります。

先日上尾北ロータリークラブの杉中会長が Facebook に投稿された記事に満州のことが書いてありました。私は満州で生まれと事をお伝えすると、もっと詳しく知りたい旨返事がありましたので、私の著書を贈りました。それを読んだ杉中会長は、感動して涙が止まらなかったと添えてありました。そして一言「私はロータリーに入って、初めて良かったという気になりました。人との出会いに感謝です」とのコメントをいただきました。

ロータリーでの、個人のつながりのすばらしさを私も感じました。

まさに、「I SERVE・・・私は奉仕する」人間関係の構築がロータリークラブの良さではないで

しょうか。

幹事報告

馬場知行幹事



1. 来週の13日は第5グループIM親睦ゴルフ大会です。当クラブは19名の参加です。組み合わせ表をお配りします。各々のスタート時間の40分前集合です。
2. 15日(金)は地区協議会が埼玉会館にて開催されます。9名の参加予定者には後ほど次期幹事の本田会員より連絡が入りますのでご確認ください。
3. 本日の理事会にて30周年式典は実施することに決定。本日午後クレアこうのすで式典リハーサルの舞台打ち合わせがあり会長・実行委員長他数名で参加します。
4. 入会3年未満の会員限定「ロータリーを愉しむ会」の希望を取りますので案内書を該当会員にお渡します。なおその後すぐに会の中止の連絡あり。

ベネファクター認証

石井英男会員



結婚・誕生月祝い

会員誕生祝



柿沼洋一会員

奥様誕生祝



加藤勉会員



馬場知行会員

御結婚月祝



山口光男会員



松本安永会員



柿沼洋一会員

乾杯

田邊 聖会員



委員会報告

ライラ研修員

加藤文男会員



地区研修

本多邦光会員



出席報告

松本安永プログラム・出席委員長



	本日	修正	
	4月6日	3月30日	3月23日
	1387回	1386回	1385回
	通常例会	移動例会 (夜間例会)	移動例会 (献血例会)
会員数	31	32	32
出席数	23 (ZOOM出席3)		
欠席数	8		
例会出席率	74.19%		
M U 数	1		
合計出席数	32		
出席率	77.42%		

スマイル報告

坂口正城 部門長



個人スマイル

宮城仁会員・・・異業種交流 小さな事から始めよう

加藤勉会員・・・先日の木曜会 50 回大会の懇親会で幹事・会長として 10 年間携わったという事で感謝状と金一封のご褒美を頂きました。ありがとうございました。

スマイル 1・・・四月 母子の健康月間、お互い健康に留意しましょう。

馬場知行会員・山口光男会員・間室照雄会員・松本安永会員・加藤文男会員・井上脩士会員・大澤二三夫会員・石井英男会員・柿沼洋一会員・田邊聖会員・細野潤一会員・木下純一会員・宮内たけし会員・本多邦光会員・松本英利会員・小川加奈子会員

前回までの合計 404,336 円
 本日の合計 20,000 円
 次回繰越金合計 424,336 円

4月6日(水)	第1387回 通常例会
4月13日(水)	第1388回 移動例会 第5G IM 親睦ゴルフ大会 大宮ゴルフコース
4月20日(水)	第1389回 移動例会 式典リハーサル 鴻巣市文化センター
4月27日(水)	第1390回 通常例会 外来卓話 坂本憲一様 トヤマ楽器製造(株)工場長 花チャリティ
5月4日(水)	法定休会
5月10日(木)	第1391回 移動例会 創立30周年記念式典 鴻巣市文化センター (クリアこうのす)
5月11日(金)	振替休会
5月18日(水)	第1392回 通常例会 結婚誕生祝 会員卓話・クラブ研修情報
5月25日(水)	第1393回 移動例会 ユッケバンド演奏会

今後の活動予定

奄美群島の歴史 ⑨

分離直後から始まっていた奄美群島祖国復帰運動は激しさを増し、日本復帰を願う署名が1951年(昭和26年)2月19日より始まり、署名は最終的に14歳以上の住民の99.8%に達し、マハトマ・ガンディーの非暴力運動にならない集落単位または自治体単位でハンガーストライキを行い、小中学生が血判状を提出する事態も発生した。復帰運動の指導者に奄美大島日本復帰協議会議長の泉芳朗や、ロシア文学者の昇曙夢などがある。1951年8月4日、住民8000人が名瀬小学校で復帰を要求して24時間断食をおこなった。日本国との平和条約の1952年(昭和27年)4月28日発効によって日本の主権が回復することが決まると、アメリカは基地が少なく復帰運動の激しい奄美群島の統治を諦め、1952年(昭和27年)2月10日にトカラ列島が^[22]、奄美群島も1953年(昭和28年)8月8日のダレス声明による権利放棄を受け、12月25日に返還された。クリスマスであったことから、米国は「日本へのクリスマスプレゼント」として返還を発表した。米軍占領・軍政時代を「アメリカ世(あめりかゆ)」とも呼ぶ。

クラブ会報委員会

委員長 井上脩士 副委員長 久保 学

委員 楡井 昭 宮坂良介 松本英利